I-O DATA

MOH2シリーズ

1 はじめにお読みください

150554-01

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するためにお本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

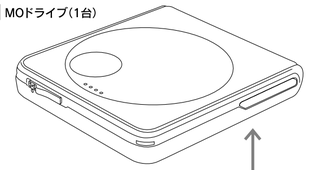
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple、Macintosh、Powerbook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

箱の中には

※図は実際とは多少異なる場合があります。

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□ MOドライブ(1台)



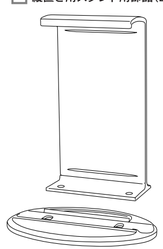
■ユーザー登録・サポートソフトのダウンロードについて

▼ ここに本製品の製造番号をメモしてください。

製造番号は本製品に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC0987654ZX)
製造番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/

□ 縦置き用スタンド用部品(2個)



□ USBケーブル(1本)[約75cm]



□ イジェクトピン(1本)



※縦置き用スタンド底面にイジェクトピンをはめ込むことができます。

□ MOH2シリーズサポートソフト(1枚)[CD-ROM]

☑ はじめにお読みください(1枚)

□ Windows版 セットアップガイド(1枚)

□ Mac OS版 セットアップガイド(1枚)

□ 専用モバイルケース(1個)

□ ハードウェア保証書(1枚)

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと
●本製品を接続できるUSBポートがあること。
※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
※バスパワーUSBハブやPCカードUSBインターフェイス(弊社製CBUSB2シリーズ等)に接続して使用する際は、ハブやPCカード側に指定されたACアダプタを接続して、バスパワー供給を行えるようにする必要があります。
●サポートソフトインストール用のCD-ROMドライブがあること。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン※1※2※3	●Windows XP ●Windows 2000 ●Windows Me ●Windows 98(SEを含む)
Apple iMac(iMac DVを含む)、iBook、PowerMac G5、PowerMac G4 Cube、PowerMac G4、PowerMacintosh G3 (Blue & White)、PowerBook G4、PowerBook G3 (Bronze keyboard)	●Mac OS※4 9～9.2.2 ●Mac OS※5 X 10.1～10.3.3

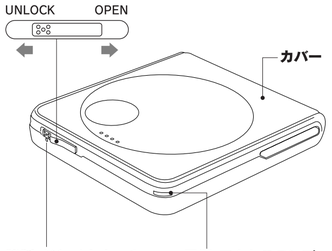
※1　弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2　次の機種(2004年5月末現在)では、本製品をパソコン本体のUSBでは使えません。
●東芝製　DynaBook SS PORTEGE6000、DynaBook Satellite2520シリーズ
●SOTEC製　e-note M260TX2/TX3
※3　本製品をUSB 1.1環境でお使いの場合、HP/COMPAQ製 PRESARIO 3566/3567/3576/3581/3590では、パソコンのBIOSアップデートが必要です。
詳しくは、コンパック プレサリオ サポートセンターにお問い合せください。
※4　USB 1.1のみの対応となります。
※5　Mac OS X 10.1～10.2.7では、USB1.1のみの対応となります。
Mac OS X 10.2.8～10.3.3では、パソコン本体がUSB 2.0に対応していれば、USB 2.0として動作します。

各部の名称・機能

各部の名前と機能を説明します。

前面

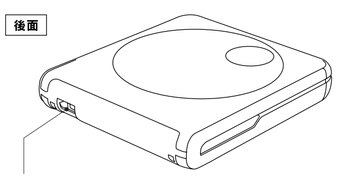
イジェクトレバー
[OPEN](オープン)にするとカバーが開き、MOメディアのセットや取り出しができます。
[UNLOCK](アンロック)にすると、ロックを解除します(電源が入っている時のみ有効)。
ロックが解除されると電源・アクセスランプが低速(0.5秒間隔)で点滅します。この時に[OPEN]にしてメディアを取り出すことができます。



強制イジェクトホール
MOメディアを強制的に取り出します。
通常は使わないでください。

電源・アクセスランプ
下記の状況で点灯、点滅します。
●電源ON時……点灯
●MOメディア読み書き時……高速点滅(0.05秒または0.1秒間隔)
●UNLOCK時……低速点滅(0.5秒間隔)
※メディア読み書き時(高速点滅中)は絶対にMOメディアを取り出さないでください。
※UNLOCK時(低速点滅中)は、MOメディアの読み書きはできません。一度MOメディアを取り出した後、再度MOメディアをセットしてお使いください。

後面



USBポート
添付のUSBケーブルを接続します。

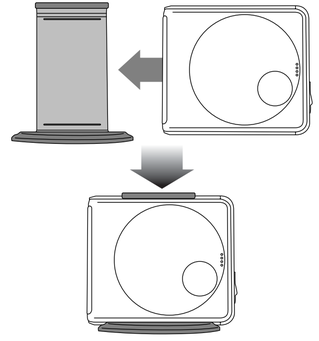
本製品のロック機能について

本製品にはロック機能があります。
OSにMOメディアが認識されている場合はロックがかかり、イジェクトレバーを[OPEN]に移動させてもカバーは開きません。
MOメディアを取り出す場合は、別紙[セットアップガイド]裏面の[MOメディアを取り出す]の項をご覧ください。

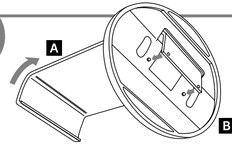
参考
ロックの解除方法(UNLOCK)
●添付ソフト[メディアオートイジェクトツール]で、パソコン終了時、およびUSBポートからの本製品取り外し時(ホットプラグでの取り外し)に、自動的にロックを解除させる設定を行うことができます。
詳細は別紙セットアップガイドをご覧ください。
※本製品の電源が入っている状態でイジェクトレバーを[UNLOCK]にすることにより、ロックを解除することができますが、通常は別紙セットアップガイドのMOメディアの取り出し手順を行ってください。(取り出し手順で自動的にロックを解除できます。)

縦置きでご利用になる場合

スタンドに本製品を入れ、設置します。



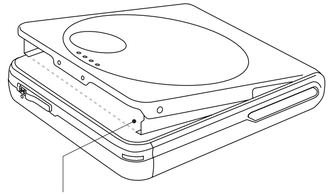
組み立ての説明



部品Aを部品Bの開口部に挿入します。部品Aの穴を部品Bの突起部に確実にはめ込んでください。
この時、無理に押し込まないでください。
※スタンド底面にイジェクトピンをはめ込むことができます。

カバーの開け方

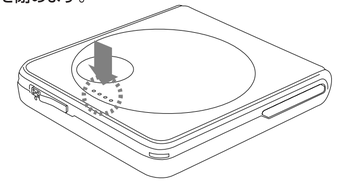
イジェクトレバーを[OPEN]にすればカバーが開きます。[MOメディア挿入口]にMOメディアをセットします。



MOメディア挿入口
MOメディアを挿入します。

カバーの閉め方

カバーのマーク部(○○○○)を押して、カバーを閉めます。



警告
本製品を手に持った状態で、カバーを閉じる時は、カバーに指をはさまれないよう(異物を挿入しないよう)に、注意してください。



安全にお使いいただくために

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警 告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
（厳守）

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
（電源プラグを抜く）

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
（分解禁止）

本製品を取り付ける場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
（発火注意）
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け・取り外しの際は、必ずセットアップガイドで方法をご確認ください。
（厳守）
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
（水濡れ禁止）

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。
（禁止）

本製品を手に持った状態で、カバーを閉じる時は、カバーに指をはさまれないようにしてください。
（禁止）

内部をのぞきこまないでください。
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。
（禁止）

⚠ 注 意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
ハードディスクやMOディスクは消耗品です。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。
（注意）

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
（禁止）
●振動や衝撃の加わる場所
●直射日光のあたる場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
●腐食性ガス雰囲気中（Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NOₓなど）
●湿気やホコリが多い場所
●温度差の激しい場所
●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所
●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫
●保湿、保湿性の高いものの近く（しゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

MOメディアへの読み書き中（アクセスランプが高速[0.05秒または0.1秒間隔]で点滅中）パソコンをリセットしたり、イジェクトや本製品の取り出しを行わないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
（禁止）

MOメディアへの読み書き中（アクセスランプが高速[0.05秒または0.1秒間隔]で点滅中）に、そのMOメディアに対して別の読み書きの作業を行わないでください。
（禁止）

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
（禁止）
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本製品のコネクタ部分には触れないでください。
コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。
（厳守）

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
（厳守）
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
（禁止）

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
（禁止）

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。
（厳守）

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows XP/2000	Windows XP、Windows 2000の総称
Windows Me/98	Windows Me、Windows 98の総称
Windows	Windows XP/2000/Me/98の総称

仕 様

製品型番	MOH2-U640P	MOH2-U1.3P
インターフェイス	USB 2.0/1.1対応	
使用可能MOメディア※	128/230/540/640MB	128/230/540/640MB/1.3GB
セクタサイズ	128/230/540MBのMOメディア 512バイト 640MB/1.3GBのMOメディア 2048バイト	
シークタイム（平均）	230ms	
MOメディア回転数	4,500rpm	4,500rpm（1.3GB:3,000rpm）
I/F転送レート	480Mbps（理論値）	
バッファサイズ	8Mバイト	
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作範囲内であること）	
動作湿度	20～80%（結露しないこと）	
電　源	USBバスパワー（DC +5.0V　0.5A）	
サイズ	103.3（W）×117.5（D）×19.8（H）mm	
質　量	約230g	

※オーバーライトメディアには対応しておりません。通常メディアと同等の書き込み速度となります。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① **弊社ホームページをご確認ください。**
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

② **それでも解決できない場合は…**

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第２ビル 株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3688**　東京…**03-3254-1095** ※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

（参考）
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

ユーザー登録

ご登録いただきました情報は、今後の製品創りに生かしてまいります。
また、弊社よりお客様へ連絡を差し上げる際にも利用させていただきます。ぜひご登録ください。
（e-mailアドレスをご登録したご希望の方へは、新製品・サポート情報満載のe-mail I・O NewsLetterを定期的にお届けします。）

登録アドレス　**http://www.iodata.jp/regist/**

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご と取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2004.5.14 発行